

四季彩々

第14号 2007年7月号
発行 全日本年金者組合 岐阜県本部
編集責任者 上 宗治
土岐市妻木町3247-195 TEL 0572-57-3250

全国の組合員8万人超えた!

第18回定期大会開催

6月14日から2日間の日程で中央・第18回定期大会が開催されました。全国から代議員239人が熱海の後楽園ホテルに集まりました。岐阜県から5人の代議員が参加しました。大会時の組合員総数が8万1325人に到達しました。

大会に参加して



県執行委員長 長谷川金重さん

要求の機は熟している。総力を挙げて攻撃をかける情勢と感じました。

消された年金

保険料は強引に取り立てるが、年金はお願いに行かなければ払わない。今回の事件は、猫ばばを決め込んだことがバレただけです。

自衛隊は責任を職員にせいにしてます。保険料を解体し民間に移すことは、国の



熱海後楽園ホテル・第18回大会会場



県本部書記長・福井さんの発言



岐阜県代議員右から3人とその後の2人

責任をなげ捨てることです。

この犯罪行為に声を上げ、追求していく、年金者組合の頑張り時だと思いました。国が果たさなければならぬことは、憲法25条を守り生活保障をする最低保障年金制度を確立することです。

自衛隊が監視活動

青森市東青支部が行った最低保障年金制度実現を求める宣伝行動の監視記録に怒りの発言がありました。

自衛隊が国の主人公、国民に行ったスパイ行為は犯罪行為です。これに使ったお金が私たちの生活を苦しめている税金です。即時中止を求め、そのお金は福祉に回さるべきだと思います。

憲法改悪と参議院選挙

小泉から安倍内閣と国民にとつて許せない、あくどい数々の庶民いじめ政治、戦争が出来る美しい国を止めさせることのできるのは選挙です。我々の要求を忠実に守る政党を伸ばしましょう。

仲間つりの力

NHKをはじめ7社のマスコミが取材に来ていました。その日の内にテレビで報道されました。大会にマスコミが取材に来ることは初めてのことで、これは全日本年金者組合の数の力、活動の力の成果だと思います。

岐阜県も仲間を増やしていきたいでしょう。

新しい仲間の紹介

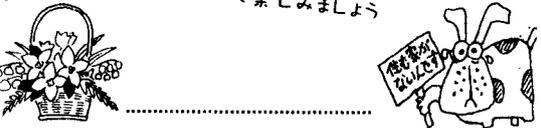
支部 5月・6月の組合員は29人です。

- 岐阜 齋藤茂子 大田郁 福井敬子 渡辺武子
- 西濃 吉田敏子 山口水篤 桐山須磨子
- 早崎尚子 綿貫邦男 矢野佐代子
- 加茂 兼松茂代 座間治泰
- 可児 安井正信 安井美智代
- 多治見 羽柴和代 伊藤千賀子 山下文代
- 谷口正幸 大嶽昌子 細川敏子
- 伊藤律子 生駒朝子
- 土岐 2人(6月)
- 恵那 4人(5月)・1人(6月)

新しい仲間カンパニー!



遊び上手になって楽しませよう



最低保障年金制度で8万円を

保険を掛けずに年金とは?

夕夕で年金を受け取るとはズルイ年金を掛ける意欲がなくなる年金の財源が心配

この問いにオイラの言葉は

オイラは年間210万円の厚生年金受給者です。平均に近いそうです。保険料は会社の給料から差し引かれた分の金額を1とする。会社側から1、国の税金から1です。年金受給は足した3の金額です。オイラが受け取る210万円は、自分で支払った金額は1/3だから70万円です。

会社は1/3だから70万円、国の税金1/3だから70万円、210万円です。2/3の140万円は会社負担と税金です。

この2/3をどう考えるか

オイラと同じ税金の分、70万円と、企業の社会的責任で残りの140万円を補うと98万円月に8万円です。せめて我々も受けてる税金と同じ額を支給、残りは企業から支給する。

どう思われますか!

知恵を搾り出して考え出したことです。無年金者の人もいろんな税金を払って苦労しながら暮らしてこられた人です。「夕夕で年金を受けるとはズルイ」とは言えないと思います。日本は世界2位の経済力です。金の使い道がおかしいだけです。生存権の権利でもあります。

自殺者が3万人以上です

無年金者の人たちは個人の方ではどうしようもない苦勞があったと思います。儲からない農業にたずさわる人、町の店主、事業に失敗した人、病気になる人、騙された人、いろんな人がひっそりと暮らしておられると思います。

政治を変える一票に

国会で作られる法律がわれわれの生活を決定します。大企業が金の力で政治を買っています。社会福祉を削り大企業のための法律を作っています。庶民は被害者です。加害者に投票してはダメ。私たちの一票で政治を変える、安心できる暮らしの流れにしましょう。

上 宗治

じりだみ

いつもの散歩道、また田んぼはある。10年くらい前は笛も飛んでいた。あるうことか一辺が3百メートルはある



憲法と暮らし

シリーズ⑦

「もうどんな事があったとしても絶望したりせんぞ」と思いつめて、たどり着いたのが標高9900呎の雪の解けかけた高原の中の学校であった。

「絶望とは大げさな」と今は思う。そして人間の悩みとは、後になつて考えてみれば「それ程思い悩む程のこともなかった」と思われる事が多いものである。

ともあれ建物に近づくと「春の花と輝く」というアイルランド民謡が聞えてきた。「あゝ、なんといういい世界もあるものだ」と思った。これもまた大げさな話である。

夜になるとホットケを煮た。店には妙とホットケしかなかった。しょうゆに砂糖を入れて煮立ててから

ホットケ



魚を入れる。そんな知識をどこから仕入れてきたのだろう。

肉厚のホットケは旨かった。翌朝になると油が白く固まった煮凝りが又よかった。当たりは漆黒の闇である。

懐中電灯が必需品であった。昭和30年というのを年表でみると「自主憲法期成議員同盟の結成」とある。「そんな昔から改憲派の動きがあったのか」として「そんなに戦後の日本がイヤなのか」と改めて思われる。

「あの戦争の責任はどこにあったのか」とそれをアイマイにしたところが、今の日本のアイマイの元たつづくと思われる。

郡上支部 加藤 清一

仲間と一緒に歩んでいきたい

各務原支部 稲葉 謙

07年度の支部総会で、退任を認めていただきました。

7年間にわたる支部役員、県委員も併せてやめることになりました。

これからは後続部隊として、仲間と一緒に歩んでいきたいと思えます。

この間、自公政権の小泉安倍の二人の首相に付き合ってきました。

彼ら二人に共通しているのは、国の最高法規である憲法を守らず、その意思もないという点でした。

「靖国参拝」「イラクへの派兵」にしても一度も国民にまともな説明をしたことがありませんでした。勉強不足なのか。知らないのかとしか言いようがありません。

退任雑感

米国のブッシュ大統領の言うことは素直に早く聞いても、国民に対しては憲法にてらして、何故なのかといった説明はなかったと思います。一言「ブッシュに頼まれたので……」と言ったことは耳にしてることがありますが、いったいこの国の総理大臣かと言いたくなりませんでした。

与党幹部にしても、「慎重な配慮を」とか、郵政解散のときにも「いかなものか」といった意味不明な発言を繰り返すばかりでした。

一昨年、50歳を過ぎた教え子の同窓会の席上弱者いじめの小泉首相が退陣するまで頑張り」と言いました。ところが、ポーとして呆気に取られたような顔をしていました。

短い言葉でもわかり易い説明をする必要を感じました。

岐阜支部

長谷川 早苗

(男性です)

奥方と息子と三人で県庁近くのヤマタ電機へ出かけました。昼時だったのでラーメンでも食べようということになり、環状線を走っていると、「びっくりラーメン百八十円」の看板が眼に飛び込んだ。

土曜日の12時。うだつたので混んでいるかと思つたがそうでもなかった。二人連れが二、三組いた。まず、二つのガラス戸を通つたが自動ドアではない。「いらつしやいませ」と威勢のいい声が聞こえるかと思つたが、ない。拍子抜けする。

テーブルの上には餃子のタレ、ラー油、割り箸など至つてシンプル。ティッシュが数個おいてあつたので見たら、新岐阜駅のあたりでよく配られている武富士のものだった。思わず失笑。別に気分を害したわけではない。逆になんとなく好感がわいてきたのは不思議。

「びっくりラーメン百八十円」は落語に出てくる屋台のラーメン屋の鳴門巻きのように、向こうが透けて見える程ではなかったが、これ以上薄く切るのは至難の業と思えるほどの代物だった。

にもかかわらず「びっくりラーメン百八十円はうまかつた。結局、3人で「冷やし中華」

びっくりラーメン百八十円

と「びっくりラーメン百八十円」二杯、セットで付いてきた餃子と「炒飯」にビールを一本「小瓶かな?」で一人五百円足らずだった。高い昼食だったか、安くお得だったかよく分からなかったが、さっぱりしてすがすがしい感じで店を出たのは間違いない。

店を出ると奥方が「あの二人中国語で話していたよと言つてた。」「びっくりラーメン百八十円をもう一度食べたくなるかどうか、これは私にとってこれからの大問題である。これは今日のこと、会場のトイレでぼうつとしていたら加藤清二さんの笑顔に遭遇した。「健康友の会」の総会で講演、加藤清二さんの話が始まる前のこと。

「あ! そうなんだ」と思う一瞬間、元氣のお話を楽しく聞かせていただいた。嫌なことばかりの中でこれは良かった。一服の清涼剤のごとし。

「びっくりラーメン百八十円をおくりたい気分。郡上年金者組合の加藤清二さんに感謝感懐。」

場所は環状線の長良川(鏡島大橋)より北の西側にあります。

可児支部 林 真律さん

たのしい 交流会

名古屋・みどり支部 と付知・一八会

6月5日「付知の自然の中を歩いていると身体がリフレッシュして、元氣をもらいました」とあいさつされました。

35歳から80歳の14人1泊の旅の中での交流会でした。一八会からは9名参加しました。それぞれ感じていることを話しました。

「二八会は死ぬまで会員であること、ニュースは自分が読むだけでなく、人からひとへと読まれていること。ニュースを配りながら一人ひとりに話して下さることを私は話しました。

「二人ひとりに話して下さるって大事なことだもんね。名古屋はアパートで行っても出会えないなもんね」と言う声もありました。環境や生活の違いがあり付知と同じようには行かないけれど、みんなとても明るく、気さくな方ばかりでした。

田口八重子

兵庫県の仲間と

郡上支部と交流

8月下旬、兵庫県加古川市から年金者組合の方が見えます。宿泊は白鳥になるようですが、又歓迎したいと思います。詳しくは改めて連絡します。ご協力をお願いします。

郡上年金者だより

文芸・うきよう

川柳
国民にやたらカメラ向けたがり
尻隠せケツの穴まで写される
美国です国民監視当たり前
美濃支部 三井 好機

安らぎを信じた老後消えゆき
緑まで談合の餌つまみ食い
許認可で馴れ合った道天下り
中津川分会苗木班 野沢 種助

安倍さんよ貧者の一燈なせ消すの
骨太が先細になる老後かな
エラ様は旅費付き夕飯夜が更ける
中津川分会西班 佐藤 邦明

降る雨の和に水蓮の花浮かぶ
多治見支部 遠山 國臣

筏師の脇に大乗り夏の川
多治見支部 丸山 洋子

短歌
八歳の孫の疑問に答えず共に見ておりイラクの惨を
夏ことに非核願いて祈る鶴の億万となれば夢の叶うや
わが庭の魔除けに植えし終の若葉すでに棘を持つなり
加茂支部 中島 寿美子

お詫び

先月号は数々の間違い文字があり心からお詫び申し上げます。今後間違いが起きないように時間的な余裕を持ち、細心の心遣いをするつもりです。

編集部へ質問

ハガキで「新しい仲間の紹介で氏名だけでなく、その他5名とはどういふことだ」とお尋ねがありました。名前の公表は組員としての親しみと生身の連帯感を共有するためです。しかし支部からの要請がありましたので数字だけの公表にしました。

編集部へ要望あり

組員名の死亡があった場合、四季彩々で公表して下さるとの要請がありました。実行しようと思っております。各支部から連絡くだされば記載しようと思っております。よろしくお願ひします。

編集部からお願い

親しみのある四季彩々にしたいと思っております。原稿・写真など編集部にお寄せ下さるようお願いいたします。